

戦後80年非核平和事業一覧

令和8年3月

行事名等	日時	場所	概要
ロゴマーク作成	令和7年度、年間通じて使用		■事業を実施するに当たり「一体感」や「一貫性」を持たせるため広報活動において統一されたシンボルとして活用するロゴマークを広島県立宮島工業高等学校の協力を得て作成、使用
被爆アオギリ二世移植	移植 令和7年4月～8年2月 移植セレモニー・記念行事 令和8年2月8日(日) 10:00～	樹木は、市役所敷地内からあいプラザ前へ移植 セレモニー等 山崎本社みんなのあいプラザ	■敷地が手狭になっている被爆アオギリ二世を移植し、説明板を新設するとともに、移植セレモニー・記念行事(安部友裕さん講演会、パネル展示)を実施し、この木の意義を周知し平和を考える機会とする。
姉妹都市交流事業・戦後80年非核平和事業「ふたつの世界」	4月11日(金)～5月6日(火) 10:00～18:00 最終日は17:00まで 月曜日休館(祝休日の場合は翌平日)	はつかいち美術ギャラリー	■姉妹都市交流をきっかけに出会った、平和への強い思いを持った2人の芸術家ーロビン・ホワイトと小川妙子の作品展示 ■25年以上にわたる両市の交流を振り返る「姉妹都市ニュージーランド・マスタートン展」を同時開催
廿日市市「子どもが主役のまち はつかいち宣言」ファミリーコンサート	5月17日(土) 11:00～	ウッドワンさくらびあ 大ホール	■未就学児を対象に、家族3世代で楽しめる「平和」をテーマとした歌やダンスなど盛りだくさんのステージを開催
映画「あの花が咲く丘で、君とまた会えたら。」	6月7日(土) ① 10:30～ ② 14:30～ 上映時間 2時間8分	ウッドワンさくらびあ 大ホール	■第二次大戦末期にタイムスリップした現代の女子中学生と特攻隊員の青年の物語 ■福原遥、水上恒司、伊藤健太郎、中嶋朋子、松坂慶子ほか出演
学校給食における被爆80周年の取組	7月 給食時間	市内小・中学校	■学校給食で平和について考える献立を提供(※一部地域) ■給食時間に食の面から平和について指導 栄養教諭による食に関する指導、給食放送、動画での指導
各校における平和学習	実施 7月～8月頃 概要展示 10月3日(金)～10月16日(木)	市内小・中学校	■各校において平和学習に取り組み、それらの取組を市役所ロビーにおいて情報発信
原爆写真展示	7月～8月	佐方会館 2階ロビー	■広島、長崎の原爆写真パネル展示
人権学習(平和)	7月～8月 常設	平良市民センター	■折り鶴展示 ■平和関連の絵本など展示
折り鶴運動	7月～10月	市役所1階市民ホール 市民センター ほか	■平和の伝承の場として折り鶴コーナーを市民ホール、市民センターなどに設けたり、保育園、福祉作業所などから折鶴を募集し、献納 ■10月の平和コンサートで展示し、はつかいちジュニア弦楽合奏団団員等が平和記念公園に献納 など
展示「あの日を想う～写真とことばでたどる夏～」	7月中旬～8月 9:00～21:30 (開館時間中)	大野東市民センター	戦後80年、薄れつつある我が国の戦争の記憶を、写真、絵、図書の展示を通して広く現代に伝える。 世界各地での武力による争いにも思いを馳せ、戦争を自分ごととして捉え、平和とは何かを考えるきっかけとする。
折り鶴をつくろう!	7月8日(火)～8月28日(木) 常設	宮園市民センター	1階ホールに折り紙を置き、折り鶴をつくる。
被爆者なきヒロシマを前に～ヒロシマから訴える『平和』とは何か～	7月9日(水) 13:30～15:00	市民活動センター	■『もっとも若い被爆者』胎内被爆者である元広島記念資料館の畑口寛さんと元朝日新聞社で、広島在住フリーランス記者の宮崎園子さんのトーク
折り鶴献納と展示	7月22日(火)～8月5日(火)	友和市民センター	保育園児などが折った折り鶴を展示したのち、8月5日に平和公園(原爆の子の像)に献納する。
朗読で伝える原爆	7月24日(木) 13:30～15:00	宮園市民センター	■被爆体験記の朗読
見ぬ友と心結ぶのろしりレー2025	7月26日(土) 10:00～12:00	宮島厳島神社沖	■厳島神社沖で、核兵器廃絶と恒久平和への願いを込めて消防艇から水のろしを上げ、宮島の美しい景色とともに、SNSで全国・世界へ発信する。
平和であるために80年前のヒロシマを伝えよう～サダコさんの物語～	7月26日(土) 9:30～11:00	串戸市民センター	・原爆の子の像のモデルとなった佐々木禎子さんの動画上映 ・講師 石角剛さん(広島被爆者援護会 平和学習講師)
戦争に関する証言DVD上映会	7月26日(土) 10:00～11:30	宮園市民センター	■被爆や戦争体験に関するDVDを上映。
阿品台地区人権講演会2025「私の父のこと、叔母のこと」	7月26日(土) 13:30～15:00	阿品台市民センター	戦後80年の今年の6月、広島市の原爆資料館へ、13歳で被爆死した森脇瑠子さんの日記を含む遺品が寄贈されました。寄贈を決められたご遺族の細川洋さんに来館いただき、夏空のもと、平和への思いをお聴きします。
平和美術展「丸木位里・丸木俊夫妻 原爆の図ー被爆体験の継承」	7月27日(日)～8月17日(日) 会期中無休	はつかいち美術ギャラリー	■「原爆の図」など原爆を描いた作品を通じて、平和への願いを伝え続けた丸木位里・俊夫妻の作品や書簡、資料などを展示
パネル展「原爆投下後に大野陸軍病院を襲った巨大台風の惨禍」			■被爆から1か月後、大野陸軍病院で多くの被爆患者や病院関係者が犠牲となるなど地元を襲った巨大台風の被害の様子を伝える
丸木位里・俊夫妻共同制作《原爆の図》からよむ未来への伝言	7月28日(月) 10:00～11:30	阿品市民センター	広島ゆかりの画家丸木位里・俊夫妻が描いた《原爆の図》に込められた思いについて、原爆の図丸木美術館 学芸員・専務理事 岡村幸宣さんの解説を通して学び、平和について考える契機とする。

戦後80年非核平和事業一覧

令和8年3月

行事名等	日時	場所	概要
宮島平和講座 「宮島から見たたきのこ雲」	7月29日(火) 10:30~12:00	etto宮島交流館	■原爆投下時、投下後の宮島について、学ぶことにより、被爆体験の伝承を図る。
ドキュメンタリーアニメーション『対馬丸』～さよなら沖繩～上映会	7月30日(水) 9:30~11:00	佐方会館	■太平洋戦下の沖繩で「対馬丸」が遭難した。1500人余の子どもたちが犠牲になった。ドキュメンタリーアニメーション。ビデオ上映。
平和講座	7月30日(水) 8:00~11:30	宮内市民センター	平和記念資料館や慰霊碑をボランティアの説明を受けながら見学することで平和の大切さを学ぶ。
戦争の語り保存・継承事業	8月		■戦争体験の伝承として、体験をFMはつかいちの番組で語ってもらう。番組はDVD収録して、学校等に配布する。 ■市内の小中学生が被爆や戦争体験者へ聞き取りを行い、DVDを作成。 ■DVDは小中学校へ配布し、平和教育で活用してもらう。また、生涯学習課の視聴覚教材として貸出しを行う。
未来へつなぐ「はばたけ折り鶴」プロジェクト	8月	原市民センター	■来館者の折った鶴を1本の糸に繋ぎ、折り鶴を通して、生きている喜びを感じる。センターへ展示するとともに千羽鶴として平和記念公園へ献納。
平和を祈ろう！Nさいき	8月	津市民センター	保育園児などが折った折り鶴を展示したのち、平和公園（原爆の子の像）に献納する。
平和に関する書籍展示	8月	地御前市民センター	平和・原爆等に関する書籍を図書室内に展示し、平和の大切さや戦争の愚かさを認識する。
平和の祈りを込めて「折り鶴」運動	8月	地御前市民センター	来館者に「折り鶴」を折ってもらい、平和の尊さ、佐々木貞子さんの思いを感じてもらおう。
平和コンサート	8月1日(金) 10:00~11:30	宮内市民センター	平和をテーマとしたコンサートを実施する。
ワークショップ「ピースクリエイターになろう～平和って何だろう？～」	8月2日(土) 13:30~15:30	中央市民センター 大研修室	■「そもそも平和ってなんだろう？」を考えるワークショップ ■講師：NPO法人これからの学びネットワーク
Peace Jazz Concert in Miyazono ～音楽でつなぐ 平和への願い～	8月3日(日) 18:00~20:00 (開場17:30)	宮園市民センター	■ジャズ演奏と絵本「にじのはし」の朗読 ■演奏 ヴォーカル 上西千波、ピアノ 烏岡香里
朗読会 ひろしま音読の会公演 「廿日市市で辿るヒロシマの記憶～玖島の太田洋子・大野浦の京大調査班遭難～」	8月3日(日) 17:00~19:00	ウッドワンさくらびあ 小ホール	■ひろしま音読の会による朗読 第1部 廿日市市玖島ゆかりの作家太田洋子作品 第2部 京都大学原爆災害総合研究調査班遭難 ほか
被爆ギターロビーコンサート	8月5日(火) 12:20~13:00	市民ホール(図書館前ロビー)	■石原圭一郎による演奏 皇帝の歌(千々の悲しみ) L. de ナルバエス 祈り F. ソル ラグリマ(涙) F. タレガ ほか
参加型展示「ピースクリエイターになろう～平和って何だろう？～」	8月5日(火)~8月15日(金) 常設	中央市民センターロビー	8/2開催ワークショップの成果物(模造紙)をロビーに展示→これらを見た人が、“自分が考える平和”を付箋に書いて成果物に付け加える
ヒロシマ平和学習受入プログラムへの児童生徒の派遣	8月6日(水) 午前	広島平和記念公園ほか	■広島平和記念式典参列 ■第1回全国こども平和サミット参加(被爆者体験講話、平和への取組発表などの聴講) ■原爆死没者慰霊碑参拝
ヒューマンシアター 映画 「夕風の街 桜の国」	8月6日(水) 14:00~	ウッドワンさくらびあ小ホール	■広島への原爆投下から10年後と現代に生きる2人の女性を通して、現在までに至る原爆の影響を描いた実写映画「夕風の街 桜の国」の上映
朗読会「絵本がつなぐ あの日と今」	8月7日(木) ①10:30~ ②13:30~	大野東市民センター	戦後80年、薄れつつある我が国の戦争の記憶を、絵本を通して広く現代に伝える。 世界各地での武力による争いにも思いを馳せ、戦争を自分ごととして捉え、平和とは何かを考えるきっかけとする。
朗読劇 「夕風の街と人と 2025」 ～大田洋子の作品より 同時開催：大田洋子資料展	8月9日(土) 14:00~16:00	さいき文化ホール	玖島ゆかりの小説家大田洋子関連の朗読劇と座談会で構成。朗読劇出演は、舟入高校演劇部部員、同部OB・OG、地元高校生中学生。座談会登壇者は江刺昭子、須崎幸彦、平本伸之。 大田洋子資料展を同時開催後、佐伯地区市民センターを巡回展示。
「玖島の里を歩こう！」 (ウォーキング)	8月12日(火) 9:30~11:00	玖島地区	玖島地区内の大田洋子さんのゆかりの地を巡り、改めて平和の尊さについて考えてみる。
池上彰講演会 「君と考える戦争のない未来」	8月13日(水) 10:30~12:00	ウッドワンさくらびあ 大ホール	■世界情勢に詳しい池上彰さんによる講演
京都大学原爆災害総合研究調査班遭難者慰霊の集い	9月13日(土) 11:00~14:00	市民活動センターおおの、米山広場、宮浜グランドホテル	■京都大学原子爆弾総合研究調査班遭難者を慰霊する式典及び懇親会 ■企画・実施は京都大学、市は会場確保等において協力
京都大学原爆災害総合研究調査班遭難記念碑に集う3つの碑によせて	9月13日(土) 10:00~10:30	京都大学原爆災害総合研究調査班遭難記念碑付近	京都大学主催の慰霊の集いに併せて、現地で枕崎台風、被爆についてのミニ講座を行い、平和について学ぶ。 大野地区にも平和学習教材があることを発信し、歴史の中で平和を考えるきっかけとする。

戦後80年非核平和事業一覧

令和8年3月

行事名等	日時	場所	概要
柳田邦男記念講演・朗読・シンポジウム 「枕崎台風による大野陸軍病院の惨禍の伝承」	9月14日(日) 13:00~16:30	ウッドワンさくらびあ 大ホール	<ul style="list-style-type: none"> ■記念講演「空白の天気図」柳田邦男(ノンフィクション作家) ■朗読「京都大学原子爆弾災害総合研究調査班遭難」ひろしま音読の会 ■講演「大野陸軍病院の惨禍に学ぶ複合災害への対応」京都大学大学院医学研究科附属ヘルスセキュリティセンター教授 久保達彦 ■シンポジウム「枕崎台風の実相をつなげる」関係者のみなさま
被爆80周年～子や孫の世代に核のない世界を!	9月18日(木) 13:30~15:00	平良市民センター	■家族伝承者ヒロシマピースボランティアによる講演 平良地区人権啓発推進協議会共同企画
ほほえみコンサート特別版 愛のあいさつ	9月23日(火・祝) 14:00~	水と緑のまち さいき文化センター 文化ホール	■愛のあいさつ(エルガー)ほか世界の名曲と、童謡唱歌を通じて、平和への思いを地域の人に伝える。
二人芝居 「父と暮せば」	10月4日(土) ① 11:00~ ② 14:30~ 上演時間 約1時間25分	ウッドワンさくらびあ 小ホール	<ul style="list-style-type: none"> ■原爆で亡くなり幽霊となった父と娘の交流を描く二人芝居 ■井上ひさし戯曲 ■中園葉々子(廿日市市出身舞台女優)出演
はつかいち音楽祭 はつかいち平和コンサート2025 ～被爆80年、今年もみなさまと平和への願いを込めて～	10月12日(日) 13:30~	ウッドワンさくらびあ 大ホール	<ul style="list-style-type: none"> ■1989年(平成元年)に公民館活動の一環としてはじまった「はつかいち平和コンサート」。平和と共生を願い、一人一人の心に響き、確かめ合う、平和の音楽。被爆80年、今年もみなさまと平和への願いを込めて ■公募の合唱団・管弦楽団が、地元のプロ合奏団「はつかいち室内合奏団」と共演
戦後80年非核平和事業 社会見学(広島平和記念資料館ほか)	10月16日(木) 9:10~16:00	広島平和記念資料館	■広島平和学習の旅(広島平和記念資料館ほか) 平良地区人権啓発推進協議会共同企画
青少年管弦楽合同演奏会	10月19日(日) 14:00~	ウッドワンさくらびあ 大ホール	■はつかいちジュニア弦楽合奏団「NO・20・MI」と山陽学園園中等部・高等部管弦楽部、ノートルダム清心中・高等学校弦楽部の3団体が共演する。
「戦争体験談」出前講座	10月24日(金)	友和小学校	学校の授業で友和地区在住の高齢者が、佐伯地域での原爆投下時の状況や戦時中の地元の様子について当時の思い出を交えて語ってもらい平和について考えてもらう。
一冊の絵本ができるまで	11月24日(月・休) 10:30~12:30	廿日市市商工保健会館	絵本作家・堀川理万子、児童文学作家・中澤晶子、小峰書店編集者・小林美香子 がヒロシマ取材して感じたことを語る。
クラシックと戦後復興の名曲集 竹内志乃withさくらSISTERSによるコンサート ～戦後80年によせて～	11月24日(月) 14:00~15:00	平良市民センター	平良地域在住のピアニスト竹内志乃によるコンサート。戦後80年によせてクラシックと戦後復興の名曲集の中からプログラムを作成し、演奏者来場者共に平和について考える機会を持つ。
国際理解講座「ウィーンの魅力と人々の暮らし・広島との絆」	11月28日(金) 18:30~20:00	中央市民センター大研修室	<ul style="list-style-type: none"> ■広島市出身でウィーン在住のイップ恒子さんによる講演 ■ウィーンの伝統や人々の気質、日々の暮らしについて ■ウィーンに建立された被爆者の平和モニュメントについて
はつかいちふれあい人権フェスタ2025 杉浦圭子氏講演会「ヒロシマを知り、今を生きる」	12月6日(土) 14:00~16:30	ウッドワンさくらびあ 大ホール	■父親の被爆体験の家族伝承者として活動されている元NHKアナウンサーの杉浦圭子さんによる講演会
人権講演会(いきいきセミナー) 「被爆者なきヒロシマを前に～ヒロシマから訴える『平和』とは何か～」	1月25日(日) 14:00~16:00	大野東市民センター	『もっとも若い被爆者』である元広島平和記念資料館館長の畑口實さんとフリーランス記者として活躍されている宮崎園子さんと「被爆者なきヒロシマを前に～ヒロシマから訴える『平和』とは何か～」についてトーク、その後会場の皆様に「戦後どう生きてきたか」をお聞きして、人権について考える貴重な機会とする。
青少年 Dance Festival ～ダンスでつなぐ、平和への想い～	2月8日(日) 12:00~17:00	ウッドワンさくらびあ 大ホール	<ul style="list-style-type: none"> ■青少年ダンスチーム・高校ダンス部が一堂に会するダンスの祭典 ■参加団体から寄せられた平和へのメッセージをプログラムで紹介 ■ゲスト DEMOUCHI latte (デモウチラッテ)
映画「ミリキタニの猫(特別篇)」上映会&マサ・ヨシカワ氏(プロデューサー・監督)トークイベント	3月22日(日) 14:00~16:20	さいき文化ホール	世界の映画祭で、数々の賞を受賞したドキュメンタリー映画。広島五日市で育ちNYでホームレス路上画家として暮らしていた日系アメリカ人ジミー・ミリキタニの国境を越えた魂の物語。